

これまで、そしてこれから

繋がるひびき



ヴィオラ・ダ・ガンバ

折口未桜



リコーダー

吉澤真衣



チェンバロ

山田香織

2026年 7月20日 (月・祝)

PROGRAM

- ・ソナタ Fdur/P.カストルッチ
- ・トリオンナタ Gdur/A.ロッティ
- ・レセルカーダ第2番/D.オルティス
- ・フォリア/P.B.ベリンツァーニ
他

今井館聖書講堂 (東京都文京区本駒込6-11-15)

開場：13時30分 開演：14時00分

入場料：3000円

【お問い合わせ】(吉澤)
mai.f.dolce@gmail.com



お申し込みフォーム↑

これまで、そしてこれから

記念すべき第1回目となる今回は、吉澤真衣、折口未桜、山田香織の3人でお届けいたします。各奏者がこれまで積み重ねてきたレパートリーと、新たに取り組む作品を織り交ぜたプログラムです。

3人での共演は初めてですが、それぞれの〈これまで〉に培われた音楽が、この場で出会い、重なり合い、新たな響きやつながりを生み出します。その響きが〈これから〉へとつながるひとときを、ぜひ会場でお楽しみください。皆さまのご来場を、心よりお待ちしております。

PROFILE

RECORDER



吉澤真衣 よしざわ まい

リコーダーを吉澤徹、故山岡重治、向江昭雅、太田光子の各氏に師事。通奏低音を矢野薫の各氏に師事。2024年、上野学園大学器楽コースを卒業。在学中、旧奏楽堂演奏会、卒業演奏会等多数演奏会に推薦され、演奏。音楽支援団体である一般財団法人福島育英会の奨学生として推薦される。現在宮地楽器講師。東京リコーダー会員。

VIOLA DA GAMBA

折口未桜 おりぐち みおう

上野学園大学短期大学部コントラバス専門を卒業後、同大学ヴィオラ・ダ・ガンバ専門3年次へ編入し2015年に卒業。コントラバス、ヴィオラ・ダ・ガンバともに櫻井茂氏に師事。フィリップ・ピエルロ、ジョシュ・チャーナム、ケース・ブッケ、ヴァルター・ファン・ハウヴェ各氏のマスタークラスを受講。様々なアンサンブルと共演するほか、通奏低音奏者としても多くの演奏会で活動している。現在上野学園楽器研究室に勤務。PRISM CONSORT OF VIOLS、アンサンブル30メンバー。



CEMBALO

山田香織 やまだ かおり



桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。同大学アンサンブル・ディプロマコース修了。2006年～2008年、ワシントンD.C.で合唱団の専属伴奏を務め、2012年～2015年、デュッセルドルフで室内楽や2台ピアノ等、多数の演奏会に出演。コンクール優勝者、上位入賞者も輩出し後進の指導にも力を入れている。現在、チェンバロを曾根麻矢子氏に師事、古楽器奏者とのコンサートや録音等、活動の場を広げる。さいたま市音楽家協会会員、日本チェンバロ協会会員。